

のぞみんごう

2017年5月
平成29年4月号
総合リハビリテーションセンター
救護施設 のぞみの家
〒651-2181 神戸市東灘区曙1070
TEL (078) 927-2727



ご挨拶



総合リハビリテーションセンター
のぞみの家課長 三枝 知子

この4月から「のぞみの家」で、勤務させていただくことになりました「三枝」です。よろしくお願いいたします。

着任当初は桜のつぼみと併しく、気持ちも体も固く不安でいっぱいでしたが、桜が少しずつ咲いていくとともに、私自身も緊張がほぐれ、ようやく自からしく振舞えるようになってまいりました。私にとって救護施設での勤務は、初めての経験で毎日が勉強です。利用者様がご自身の生活に夢を持ち、毎日笑顔で過ごせるよう、職員と共に頑張っていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

さて、のぞみの家は生活保護法に基づく生活困窮者のための救護施設として、社会のセーフティネットとしての役割を担っています。様々な障害や問題を抱えておられる利用者様に対し、安全で安心できる生活の場を提供しつつも、通所型施設として地域移行に向けた生活訓練も必要とされています。様々な課題を解決していくためには、支援者としての力量を問われることも多々あります。今後、社会リハビリテーションのキーワードである「社会生活」を高めるためのプログラムの策定に取り組み、支援の向上、地域移行支援の充実、さらに地域移行後の生活を安定させる取り組みに力を注いでいきたいと考えております。利用者様と共に、目標を持った日々を過ごせるよう頑張っていきたいと思っています。今後とも指導、ご鞭撻の程、よろしくお願いいたします。

こんな日中活動をおこなっていきます

利用者の皆さんに現在提供している活動として、身体を使う軽スポーツ・頭を使う脳トレ・手先を使う手工芸など、季節や天候などにも配慮しながら、日々さまざまな活動に取り組み、楽しんでもらっているところです。

今後は地域移行などを視野に入れた取り組みとして、新たに生活の基盤の向上として金銭管理や服薬の自己管理、社会参加としては公共交通機関の利用をとしての外出。そして身の回りの社会資源の活用といった内容など、社会生活力の育成を取り入れた活動を新たに導入することで、救護施設として更に地域貢献のできる施設づくりに努めていきます。



スポーツクラブ



音楽クラブ



創作クラブ

個別支援について

のぞみの家では、利用者一人ひとりに対して個別支援計画を策定し、利用者個々に応じた支援を提供しています。宇正 豊さんは一人で行動できる範囲を広げたいという目標のため、バスを利用しての外出評価を行いました。今回の外出評価では公共交通機関利用についての能力を明確にすることができたため、今後活動範囲を広げるための支援に活かしていきたいと考えています。



平成 29 年度自治会役員の紹介



副会長：高見 勉さん 会長：彦野 昇三さん 副会長：山口 富美子さん

彦野 昇三さんからのあいさつ

みなさんこんにちは、自治会長になりました彦野昇三です。みなさんがクラブ活動をもっと楽しめるようがんばっていきます。よろしくお願いします。

自治会役員の活動の様子

お花見会の準備



ベンチを会場へ移動



ベンチの掃除



来場者へ、お茶とお菓子を配りました。



利用者への連絡

お花見会を
はじめます

平成29年度の行事予定



花見会



4月 お花見・お茶会

5月 家庭連絡会

6月



7月 地域交流（夏祭り等の参加）

8月 センター盆踊り

9月



10月 地域交流観月祭

11月



12月 年忘れ会

1月 初詣

2月 節分・豆まき

3月 自治会役員選挙

盆踊り



年忘れ会



初詣



節分



毎月

- 茶話会
- 全体的話し合い
- ドッグセラピー
- 大正琴（月2回）
- 音楽セラピー（月2回）

その他クラブ活動 など

- スポーツレクリエーション
- 生花・書道
- 園芸（のぞみファーム）
- 調理クラブ など



日帰り旅行 食事会



日帰り旅行 お出かけ

ボランティアの方々の紹介

のぞみの家では、たくさんのボランティアの方々にご協力いただき、利用者様の施設生活を豊かにし、よりよい環境を作り上げのご支援をいただいております。

囲るい社会づくり運動 西神戸の会 様

施設の美化活動や衣類の補修をしていただいています。

NPO 法人 日本レスキュー協会 様

セラピー犬との交流で、癒しの場を提供いただいています。利用者様のお顔が自然とほころびます。

音楽療法士 大串 智恵 様

歌を歌ったり、楽器を演奏したり、音に合わせて体を動かしたりし、音楽療法を行っていただいています。利用者様の表情が豊かになります。

瀬口 絹子 様

利用者様と生け花をしていただいています。出来上がった作品は、玄関やダイニング等に飾り、季節を感じることができます。

なでしこエコース 様

茶話会で、コーヒー作りや食器の片付けなどのお手伝いをいただいています。

マイフレンド 様

懐かしい曲などを大正琴で演奏して下さいます。柔らかな音色にじっくり聴き入ったり、一緒に歌ったりと、各々で楽しんでいます。

宮東理宮 様

利用者様の散髪をしていただいています。散髪後、利用者様の清々しい表情が印象的です。

いつもありがとうございます。今後ともよろしくお願いいたします。



音楽療法



大正琴



セラピードック

作業活動について

現在、のぞみの家では日中活動の一つとして外部の企業から委託された作業を行っています。作業内容は梱包時などに使う緩衝材をつくる作業、ゴムのバリ（下駄な部分）を取る作業、新聞紙などに使われるビニール袋を折る作業があります。

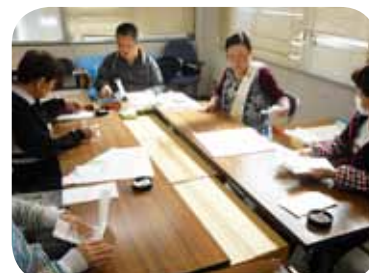
活動時間は月曜から金曜日（土曜日は除く）の午後1時半から4時まで現在約20数名の方が、それぞれの能力や適正に添って作業を受けもっています。何かに集中して取り組んだり、みんなで一つの作業をやりとげることで、達成感や充実感にもつながっているように思います。また、企業から得られた収入を働いた時間数に応じて作業工賃として配分していますが、それも大きな励みになっています。



緩衝材つめる作業



緩衝材作業の仕上げ



ビニール折りの作業

職員研修について

「夜間想定の緊急時の対応」という内容で職員研修を行いました。急変時の初期対応から夜間看護士への連絡、救急車の要請、心肺蘇生の方法など利用者さんが急変した際に的確に対応できるように手順を確認しました。のぞみの家では、利用者さんの安全を確保するため、またサービスの向上を図るために様々なテーマを設定し職員研修を行っています。



健康なからだは運動と食事から

食事の面では、からだに必要な栄養素を不足しないようにすることが大切です。

目 標

1日3食しっかり食べましょう

必要なエネルギーやたんぱく質などの栄養素が十分に摂取できる



筋肉や内臓に蓄えられたたんぱく質を維持することができる



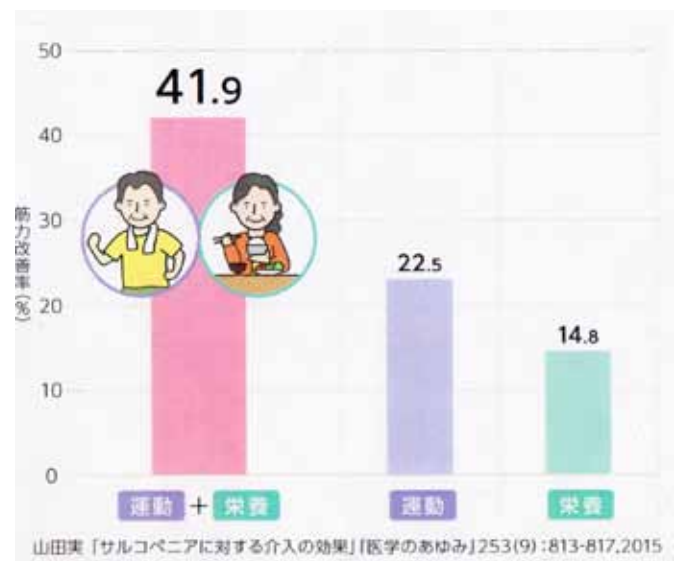
- 転倒や骨折をしにくいからだになる
- 筋肉や皮膚が強くなる
- 風邪などの感染症にかかりにくくなる
- 病気やケガからの回復が早くなる



元気でいきいき、意欲的に活動しながら理想の毎日を送ることができる

からだの筋肉を太くする（満ちさない）ことは、健康なからだを保つためにも、非常に重要です。そのために特に有効とされているのが運動と栄養です。

グラフのように、運動や栄養単独の場合よりも、運動と栄養を併用したほうが筋肉や筋肉量が改善しやすいといわれています。



新 任 職 員 の 紹 介



看護師長
松村 弘子

みなさんこんにちは。4月から異動してきました看護師の松村です。

皆さんの健康を守り、健康相談やケアを提供し、安心して過ごすことができるようサポートいたします。

どうぞ、よろしくお願いします。



支援員
箱根 洋介

はじめまして、こんにちは！この度、隣の万寿の家より転勤してきました、箱根洋介と申します。趣味は山歩きと自転車で、晴れた日はハイキングがとても楽しみです。また皆様と季節を感じながら、一緒にお散歩できたら嬉しいです。まだまだ下慣れなことも多いですが、一日も早く仕事を覚えて、皆様の生活のお役に立てればと思っています。よろしくお願いします。



支援員
吉川 龍之介

4月からのぞみの家で働く事となりました、吉川と申します。今初めての介護施設と言う事で緊張しながら仕事を覚える毎日です。

利用者皆様が楽しみながら生活できるよう精一杯努めていきますのでよろしくお願いします。



支援員
下浦 ヨウ介

4月よりお世話になっております、下浦ヨウ介と申します。のぞみの家では、早く利用者の皆様から声を掛けて頂ける職員となり、自分らしい生活に向けたお手伝いができればと思っております。よろしくお願いします。



支援員
笹尾 ひろみ

昨年、8月より勤務させていただいております。利用者の皆さんが楽しく穏やかな生活を送れるように日々勉強の毎日です。どうぞよろしくお願いします。



支援員
田中 恵津子

こんにちは、田中恵津子と申します。年齢は皆様方で想像におまかせします。神戸生まれの神戸育ちで、スポーツが大好きです。趣味はテニス（軟式、硬式）音楽（フォークソング）です。まだのぞみの家に勤務して6ヶ月ですが、今後ともよろしくお願いします。



支援員
溝口 美保子

のぞみの家でお仕事をさせて頂くようになって半年になりました。まだまだ下慣れで行き届かない事が多いと思いますが、皆様と一緒に過ごす時間を大切にしていきたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願いします。



支援員
河本 小夜子

昨年の7月よりのぞみの家で勤務させていただいている河本です。ようやく利用者さんの名前を覚えて今は利用者さんから「お疲れ様でした。」と言っているただき、ほっとしている毎日です。



事務補助員
前田 直枝

4月から のぞみの家で勤務しております、事務補助員の前田直枝です。

まだ わからない事が沢山ありますが、がんばって行きたいと思っておりますので

よろしくお願いいたします。



よろしくお願いします！



平成29年度 救護施設のぞみの家 事業計画

1 概要

救護施設は、セーフティネットの役割だけでなく、利用者の地域移行支援を積極的に推進する役割が強く求められているところである。

29年度は、経営の安定化を推進するとともに、日中活動の充実のもと、地域生活移行に向けた支援、地域生活に移行した利用者の地域生活の定着に向けた支援を推進する。

2 平成29年度の主要となる方針（考え方）は次のとおり

(1) 利用者本位のサービスの提供

日中活動の充実、のぞみの家の利用者の生活に潤いと、生き甲斐づくり、そして『可能性』をいかした利用者の社会参加等の場づくり、施設が推進する地域生活移行の促進、利用者の地域生活の定着に良い影響を与えてきた。

このような状況をさらに発展させるため、昨年度、職員体制の変更をして、1日あたり1名以上の日勤職員の増加の下、日中活動の充実を進めている。

これまでの日中活動に関する余暇等のメニューに加え、利用者の意向に添った選択可能な多彩なメニューを提供する、また地域移行するために必要な『社会生活』向上プログラムを見直し、新たなプログラムの下、1所している日常生活意欲の促進を図る支援をおこなう。

また施設がこれからも県下の他の救護施設に対し、先導的・先駆的な役割を果たせるよう、第三者評価受審を受け、質の高いサービス向上の構築をめざす。

○（社）社会生活向上プログラムの見直し及び策定

(2) 地域で支えあう仕組みづくり

精神障害者の「院患者等やホームレス、家庭内暴力」での被害者等に対し、保護機関が一時的に所の必要があると認める決定の下、社会的受け皿としての支援に取り組む。

また、毎月会等の行事や自立支援協議会を通して近隣住民との積極的交流を図り、地域移行者の地域生活における理解を深める。

さらに、地域住民や関係者を対象に公開セミナーを開催し、地域移行の状況等を中心に情報発信の機会とする。

(3) 福祉と医療の連携による事業推進

精神障害を有したり、医療機関（精神科病院等）での入院療養の終わった寛解域の方々が施設で安心して安定した生活が出来るよう支援していくとともに利用者が安心して地域生活に移行が出来るよう病院や医療機関と連携する。

(4) 人材育成と働きがいのある職場づくり

救護施設は、セーフティネットの役割だけでなく、多種多様な障害の利用者に対応できるよう、OJTや定期的なOFF-JTを実施し、質の高い支援を目指す「学べる職場」として、働きがいのある職場づくりに取り組む。

特に、利用者うちの精神障害の方が現在約5割を占めていることから精神科医と連携し、精神障害を持つ利用者のケアについて実践的に取り組む。

(5) 経営基盤の安定・強化

地域移行を積極的に進めつつ、指導員加算等の加算要件を確保し、また医療機関との連携の下、迅速かつ言語的な1所に努め、1所率99%以上を目指し、安定的経営を継続する。

平成28年度のぞみの家事業活動計算書

（自）平成28年4月1日（至）平成29年3月31日

（単位：円）

勘定科目		決算
サービス活動増減の部	生活保護事業収益	322,308,253
	経常経費負担金収益	53,420
	経常経費寄付金収益	2,500
	過年度収益	23,408
	その他の収益	0
	サービス活動収益計(1)	322,387,581
	人件費	165,044,563
	事業費	79,598,907
	事務費	44,685,639
	減価償却費	25,279,603
サービス活動外増減の部	国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 16,040,954
	サービス活動費用計(2)	298,567,758
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	23,819,823
	収益	30,944
	サービス活動外収益計(4)	30,944
	費用	1,340
	その他のサービス活動外費用	1,340
	サービス活動外費用計(5)	1,340
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	29,604
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	23,849,427
特別増減の部	拠点区分間繰入金収益	5,930,000
	拠点区分間固定資産移管収益	0
	その他の特別収益	153,321
	特別収益計(8)	6,083,321
	費用	0
	固定資産売却損・処分損	0
	拠点区分間繰入金費用	30,420,000
	特別費用計(9)	30,420,000
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	△ 24,336,679
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△ 487,252
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	103,691,380
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	103,204,128
	基本金取崩額(14)	0
	その他の積立金取崩額(15)	3,544,000
	その他の積立金積立額(16)	14,574,000
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	92,174,128

“おんせん”と“うまいもん”でおもてなし
山陰浜坂の爽やかな春を満喫！



写真は「特別会席」の一例です

特別会席プラン
平日1泊2食 1室2名様利用
大人お一人様（60歳以上の方）
12,670円（税込）
その他、いろいろなプランがございます。
詳しくはPをご覧ください！

浜坂温泉保養荘



露天風呂ご好評いただいております

☎(0796)82-3645

〒669-6702 兵庫県美方郡新温泉町浜坂775
<http://www.hamasaka-ni.com/>

編集後記

たくさんのスタッフを迎え新年がスタートしました。初めは少し緊張していたスタッフも、今では利用者みなさんとすっかり打ち解けあっている姿を見かけます。年度のぞみの家ではスポーツクラブ、外出クラブ、脳トレクラブなど毎日の日中活動に1日を1利用者みなさんが日々充実した生活が送れるようがんばっていきますので、みなさまのあたたかいご支援よろしく願います。

編集委員 一 郎